



**不動沢のつり橋**(約170m)  
烏帽子岳など裏銀座に向かう登山道の入口です。

雨雲の多い時期は、沢が溜水する恐れがあります。つり橋には近づかないようにしましょう。

**濁沢の滝**  
ツナ立で尾根を登る始める右側奥にある滝。

**濁沢**  
不動沢のつり橋から約1km(ダムから徒歩25分)

**権見台 (トンネル入口)**  
高瀬ダムには「権見台」があり、天気が良いと権見の雄姿が遠望できます。

**高瀬ダム**  
高瀬ダムは、高さ176m、堤体積1,159万m<sup>3</sup>の規模で、日本有数のロックアップダムです。1971年工事に着手、1979年に竣工。この部分から採取した岩盤、砂れきを利用して造られました。堤高176mは黒部ダムに次いで日本第2位であり、2005年、ダム湖100選にも選ばれています。

**高瀬湖右岸の散策**  
高瀬ダムから湯俣、噴湯丘へ向かう登山道は、水平歩道でほとんど上り下りがなく、素晴らしい眺望を眺めながらの散策が楽しめます。噴湯丘まで歩くのもよし。ご自分の体力と高瀬渓谷の眺めを計算してください。

**休憩ポイント (東沢付近)**  
ダムから2.5km 徒歩40分

**調整池末端**  
ダムから4.4km 徒歩1時間

**新高瀬川発電所**  
上流の高瀬ダムと下流の七倉ダムの間に水を往来させ最大128万キロワット発電する揚水式水力発電所です。

この辺りの紅葉は、お日様の加減で午前10時頃が見頃。

**鷹沢岳**  
春の雪解けの時期、山の中腹の磐石には何本もの白糸の滝が流れます。

公共電話(4月~11月)  
WC  
スタート

第1トンネル  
900m

第2トンネル  
300m

第3トンネル  
300m

高瀬川第5発電所

約6km

名無小屋  
名無沢

約3.5km

# 高瀬渓谷

## 高瀬ダムと噴湯丘

**湯俣温泉 (晴嵐荘)**  
高瀬渓谷最深の温泉。湯俣川と水俣川出合から徒歩約2時間半。湯俣川と水俣川出合から始まる高瀬川のほとりど始まりといつてよい、標高1,530メートルの地点にあり、北アルプス又裏銀座コアの登山基地として、多くの登山者やキャンパーに愛されています。現在は1軒が7月~10月にかけて営業しています。

**噴湯丘**  
晴嵐荘から徒歩10分。高瀬川上流の湯俣川と水俣川の合流点「出合」から湯俣川上流へおおよそ1キロメートルの範囲は、通称「出合孔」が数多くみられ、これを超える熱湯が噴出したままです。これは硫化水素を主成分とした単純泉で、河原の中にもあります。中には成層火山型の噴湯の中のものもあり、1922年に国の天然記念物に指定されています。

